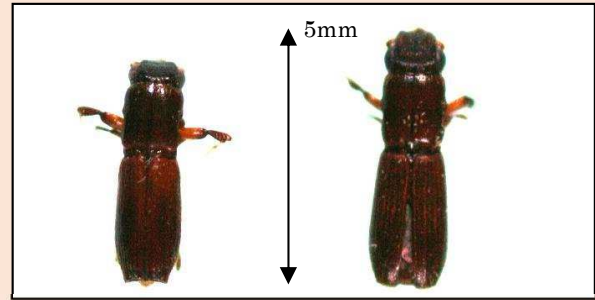


「ナラ枯れ」被害木の発見にご協力をお願いします!

ナラ枯れとは?

カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌(病原菌)によって枯死が起こる樹木の伝染病です。



オス カシノナガキクイムシ メス



ナラ枯れ被害の様子

どのような樹木が枯れる?

ミズナラ・コナラの被害が多く、シイ・カシ類でも被害が見られます。

太い幹の木(大径木)ほど、被害を受けやすいです。

大径木の伐採・利用

大径木を健全なうちに積極的に伐採・利用を図っていくことで、ナラ枯れ被害の予防につながります。

こんな木を見つけたら、ご連絡をお願いします!!



ナラ枯れの疑いのある木とは?

○紅葉の時期ではないのに、葉が赤褐色になります。

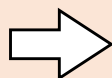
○樹幹の低いところ(高さ2m以下)に小さな穴(直径約2mm)が多数見られます。

○木の根元に細かい木のくず(フラス)が、溜まります。



ナラ枯れを放っておくと？

被害が急速に拡大し、森林景観の悪化、落枝・倒木による危険にもつながります。



被害木を早期に発見し、駆除することが重要です。

ナラ枯れ被害の発生メカニズム



ナラ枯れの駆除方法



伐倒くん蒸



立木くん蒸



粘着シート設置

○カシノナガキクイムシが羽化・脱出する時期（5～6月）までに被害木を処理する必要があります。

○駆除方法は、伐倒くん蒸、立木くん蒸、粘着シート設置に加え、破碎（チップ化）、割材、炭化、焼却等によるほか、すでに被害がまん延している地域では、おとり丸太やクリアファイルトラップによる方法もあります。

「ナラ枯れの被害木かな？」と思ったら、最寄りの機関にご連絡ください

	電話：	FAX：
中北林務環境事務所 森づくり推進課	0551 (23) 3089	0551 (23) 3097
峡東林務環境事務所 森づくり推進課	0553 (20) 2722	0553 (20) 2728
峡南林務環境事務所 森づくり推進課	055 (240) 4168	055 (240) 4189
富士・東部林務環境事務所 森づくり推進課	0554 (45) 7813	0554 (45) 7807
山梨県森林環境部 森林整備課	055 (223) 1646	055 (223) 1678
山梨県森林総合研究所	0556 (22) 8001	0556 (22) 8002